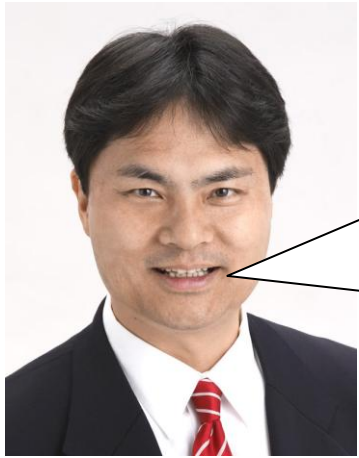


# 小池としあき後援会だより

平成 25 年 7 月 25 日発行 発行人：勝亦正人（通算第 25 号）

## 小池としあきが、6 月定例議会で、 25 回目の一般質問に臨みました！



今回は「**医療関連産業**」を事例としながら、「**市内企業の成長・先端分野参入への支援のあり方**」をテーマに質問しました。

富士市は今「**衰退と発展の分岐点**」に立っているという危機意識のもと、県が進める**ファルマバレープロジェクト**の動きを活用しながら、**高い技術と意欲を持つ市内中小企業の医療機器産業参入への支援の姿勢、方策**を質しました。

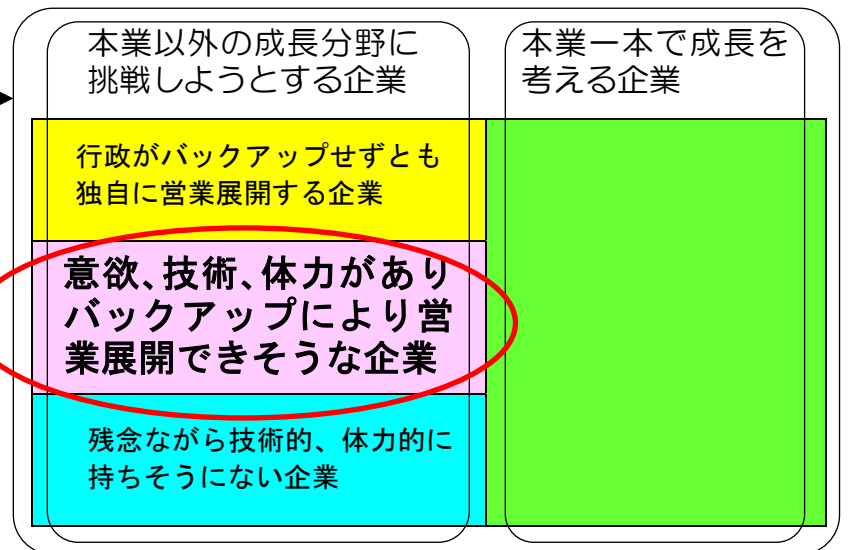
### 質問 1・・・成長分野に参入しようとする技術と意欲ある中小企業を、 戦略的な企業訪問等により絞り込み、重点的にバックアップすべきではないか？

①産業政策課の職員は、年間約 400 社の**市内企業を訪問**しているとのことだが、**何を基準に訪問企業 400 社を選定**しているのか？

→(市長) **業種、分野に偏りが無いよう選定**している。  
→(再提案) **成長分野（環境・エネルギー・医療）に参入しようとする企業を育てようとするのであれば、その意欲や本業の体力を勘案し、バックアップすべきターゲットとなる企業群を見つけ出し、重点的・集中的に情報提供等を行い、新分野での「成功事例」を創り出す姿勢で取り組んでいくべきである。**

### ■小池が提案するバックアップすべき市内企業の絞り込みのイメージ

①まず、富士市内全製造業（約 1,400 社）を企業訪問等で以下に分類



②この企業群に「**選択と集中**」の考え方でバックアップ

### 質問 2・・・市職員の中で産業政策のスペシャリストを育成すべきではないか？

#### ■ファルマバレープロジェクト

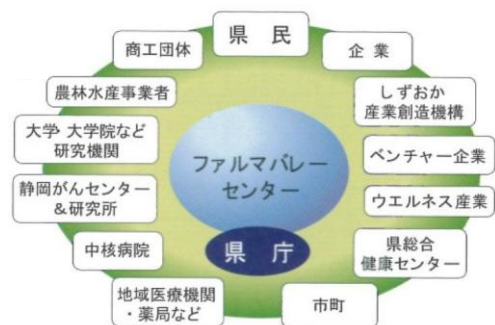
医薬品・医療機器の生産額が全国トップの静岡県の中で、**東部地域はその 7~8 割を占める**。県立静岡がんセンターを核として富士山麓に先端医療産業を更に集積させることにより、

- ①がん医療の飛躍的発展、
- ②地域企業の活性化と雇用創出、を進める取り組み。



#### ■ファルマバレーセンター

プロジェクトを戦略的に推進するための中核支援組織。「**ベッドサイドのニーズに応えるものづくり**」を合言葉に、**医療機関を中心に大学、研究機関、大企業の橋渡し**



**研究や製品化、それらに関する地域企業とのビジネスマッチングの機会創出等**を行っている。沼津市、三島市、裾野市、長泉町等が職員を派遣。

①成長分野参入支援を進めるには、その分野の**専門性を備えたスペシャリストを育てるべきでは？**

→(市長) **必要があれば県などの関係機関へ派遣を行い、職員の専門性向上に努めていく。**

②医療関連産業参入支援にあたっては、県が進めるファルマバレープロジェクトの拠点である「**ファルマバレーセンター**」に**職員派遣を行うべきではないか？**

→(市長) センターが主催する定期的な会議に職員が出席するなど、日頃から密接に連携しているので**職員派遣は今のところ考えていない。**

→(再質問・要望) 会議に出るだけでは情報収集は他の市と同じ。センターでは医療機器産業が全国一集積する県東部地域全体を見た中で、これらの医療機器企業と病院、大学、そして地域で参入を目指す中小企業との間のマッチング（製品開発の協力体制づくり）を進めている。**市外の医療機器企業との交流（営業活動）は、市役所には不可能**。沼津市、三島市等は職員の派遣後、市に戻ってから目に見える成果を上げている。**スペシャリスト養成と市外の医療機器企業への営業の観点から職員派遣を再検討いただきたい。**



**田宿川・滝川・沼川「お花見ウォーク」(3/31)** ・ 例年より早く開花し、散り始めが気になりましたが、ソメイヨシノが満開の中、300名の皆さんに参加いただき8kmを歩きました。「そうだ！沼川プロジェクト」は6年目を迎え、今年から滝川で「彼岸花の里親事業」に本格的に取り組めます。一人の方に滝川の土手 10mの区間を担当いただき、彼岸花の植付け、草刈りをお願いするものです！



**4月から小型家電のリサイクル開始(4/4)** ・ 私は、昨年の2月議会の一一般質問で「『都市鉱山』と言われる小型家電のリサイクルへの取組み」を提案しました。半年間の試験的な取組みを経て、この4月から本格的に始まりました。月1回の「埋立てごみ」の日に集積所に出せます。「コンセント・電池で動く家電製品」が対象です！



**議員定数 4 人削減を提言(4/23)** ・ 富士市議会では、議会改革検討委員会を中心に、この1年半「議員定数」について検討・議論を重ねてきました(私も副委員長としてがんばりました)。その結果、全員賛成とはなりませんでしたが「次回選挙から4人減らした32人が適当である」とまとまりました。私は、議会活動の中心である常任委員会の定数が現状の9人から8人になっても、十分多様な観点からの議論は可能である、との考えで「4人削減」に賛成です！



**2年目を迎えた富士市オープンガーデン(4～5月)** ・ 今年の共同公開は、4/28～29と5/25～26の2回でした。24軒の皆さまが参加し、カラー刷りのパンフレット(地図入り)も作られ、より伺いやすくなりました。私は4/28に4軒の庭を見学させていただきました。どの庭も丹精込めて「創り上げている」美しさに感動です！



**小長井義正議員が12月の市長選出馬を表明(5/7)** ・ 私が所属する会派・市民クラブの先輩議員である小長井義正氏が、ロゼの中ホールを埋め尽くした700名の皆さんの前で市長選出馬を正式に表明しました。「市立図書館をTSUTAYA(ツタヤ)に民間委託」した佐賀県武雄市の樋渡市長や富士宮焼きそば学会の渡辺会長も応援に駆けつけてくれました。私も12月に向けて精一杯応援していきます！



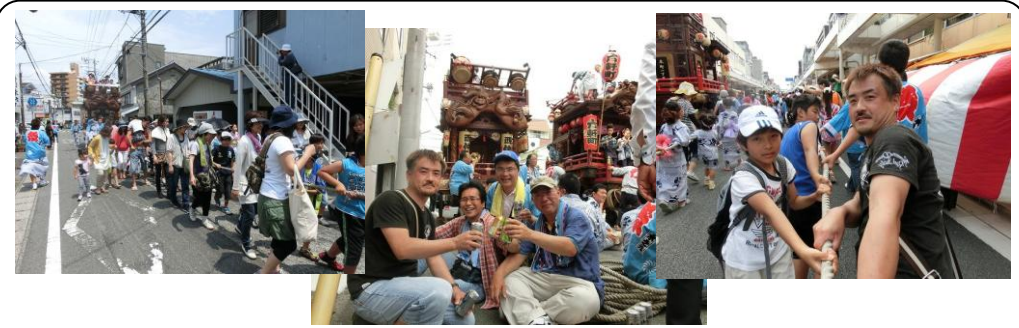
**今年も水位が高い 田宿川の川そうじ(5/12)** ・ この数年、田宿川は水位が高い状況が続いています。一方、同じ富士山の地下水を水源としている山梨県側の河口湖等では、水位が下がり湖底が現れる始末です。それでも田宿川は一度川の中の藻(水草)を刈ると30cmほど水位が下がり流速も上がります。この後援会だよりが届く7月下旬(今年は7/28)には恒例の「たらい流し川祭り」が開かれます！



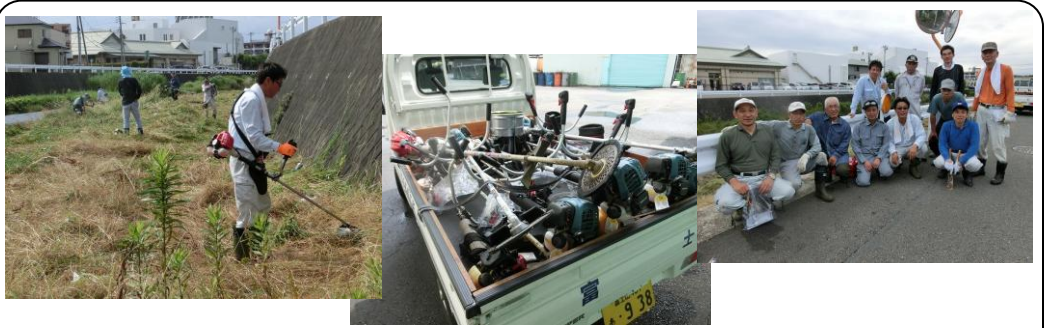
**出水期を前に行われた「富士市水防訓練」(5/19)** ・ 都市型豪雨が目立つようになりました。富士市では数年前から梅雨に入る前のこの時期に水防訓練を行っています。市内各地の水防団員の皆さんにより、水の侵入を防ぐ「土嚢(どのおう)」や、急流の川の流れをゆるやかにする「川倉(かわくら)」等の伝統的水防工法が披露されました。



**震災から2年後の被災地を視察(5/27～29)** ・ 所属する会派・市民クラブで陸前高田市(岩手県)、石巻市、名取市(宮城県)を視察しました。それぞれの市の全体的な復興計画はでき上がり、内陸部では仮設の商店街開設や宅地造成工事が始まっています。しかし全てを失った沿岸部では、土地の境界確定等もままならず、復興に手が付いていません。富士市でも職員を石巻市に派遣して応援しているのですが…。



**吉原祇園祭に駿河台三丁目の子どもたちと参加(6/8)** ・ 町内会として交流を続けている西仲町さん(吉原地区)の山車(屋台)を引かせてもらいました。駿河台三丁目からは小学生が25名、父兄を含めた大人が15名、計約40名が参加しました。今年立ち上げた町内の若手軍団「オールウェイズ」からも4名が参加し、昼、夜の引き回しに汗を流しました。「祭りは『見る』でなく『参加』！」を実感！



**小潤井川 友の会で今年最初の草刈り清掃(6/16)** ・ 津田・荒田島地区の有志の皆さんと今年最初の草刈り清掃を行いました。昨年度、静岡県と締結した「リバーフレンドシップ協定」に伴い支給された7台の新しい草刈り機のデビュー戦です！雨上がりで、濡れた草が重く、湿度が高い中での3時間の作業は、かなりハードです。「出るか」と思っていた「ヘビ」に出会わなかったのがせめてもの救い？